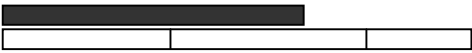


6. 単元指導計画

| 時 | ねらい | 主な学習活動 | | | 評価規準 | 指導援助と評価方法 | | | | | | |
|---|---|--|--|--|--------|-----------|--------|---|---|---|--|---|
| 1 | <p>かさの測定の操作を通して、端数部分の大きさを表すのに小数を使うことを知り、小数の表し方と読み方を理解する。</p> <p>また、「小数」、「小数点」、「整数」の用語とそれらの意味を理解する。</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> (問) ポットに入っている水のかさを、10マスではかったら20とあと少しありました。水のかさは全部で何0といえいいでしょう。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 課題：0の単位だけで表す方法を考えよう。 </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">(じっくり)</th> <th style="width: 33%;">(ばっちり)</th> <th style="width: 33%;">(どンドン)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> ○10マスを使って考える。 ・10dℓで1ℓになることを実際に量りながらわかる。 ○グループ→全体交流をする。 ・1ℓを10等分した1つ分のかさを0.1ℓと書いて、「れい点一リットル」と読むことがわかる。 ○定着問題 ○本時のまとめ </td> <td> ○10マス、絵を描いて考える。 ・0.1ℓの3つ分であることを押さえた上で考えさせる。 ○グループ→全体交流をする。 ・2ℓと0.3ℓをあわせたかさが2.3ℓであることがわかる。 ○定着問題 ○本時のまとめ </td> <td> ○10マス、絵を描いて考える。 ・0.1ℓの3つ分であることを押さえた上で考えさせる。 ○グループ→全体交流をする。 ・2ℓと0.3ℓをあわせたかさが2.3ℓであることがわかる。 ○発展問題 ○本時のまとめ </td> </tr> </tbody> </table> | | | (じっくり) | (ばっちり) | (どンドン) | ○10マスを使って考える。 ・10dℓで1ℓになることを実際に量りながらわかる。 ○グループ→全体交流をする。 ・1ℓを10等分した1つ分のかさを0.1ℓと書いて、「れい点一リットル」と読むことがわかる。 ○定着問題 ○本時のまとめ | ○10マス、絵を描いて考える。 ・0.1ℓの3つ分であることを押さえた上で考えさせる。 ○グループ→全体交流をする。 ・2ℓと0.3ℓをあわせたかさが2.3ℓであることがわかる。 ○定着問題 ○本時のまとめ | ○10マス、絵を描いて考える。 ・0.1ℓの3つ分であることを押さえた上で考えさせる。 ○グループ→全体交流をする。 ・2ℓと0.3ℓをあわせたかさが2.3ℓであることがわかる。 ○発展問題 ○本時のまとめ | <p>関心：1ℓに満たないかさを表し方に興味を持ち、どのように表したらよいかを考えたようにする。</p> <p>表現：かさを小数を用いて単名数で表すことが出来る</p> <p>知識：端数部分を小数で表す表し方や読み方がわかる。用語の意味がわかる。</p> | <p>(つまずきの様相)</p> <p>1dℓを10個分で1ℓになることがわからない。</p> <p>(指導援助)</p> <p>0.1ℓは1dℓと同じであることを押さえ、0.1ℓを単位にした考え方を理解させていく。</p> <p>(評価方法)</p> <p>算数的活動 ノート 交流活動 質疑応答</p> |
| (じっくり) | (ばっちり) | (どンドン) | | | | | | | | | | |
| ○10マスを使って考える。 ・10dℓで1ℓになることを実際に量りながらわかる。 ○グループ→全体交流をする。 ・1ℓを10等分した1つ分のかさを0.1ℓと書いて、「れい点一リットル」と読むことがわかる。 ○定着問題 ○本時のまとめ | ○10マス、絵を描いて考える。 ・0.1ℓの3つ分であることを押さえた上で考えさせる。 ○グループ→全体交流をする。 ・2ℓと0.3ℓをあわせたかさが2.3ℓであることがわかる。 ○定着問題 ○本時のまとめ | ○10マス、絵を描いて考える。 ・0.1ℓの3つ分であることを押さえた上で考えさせる。 ○グループ→全体交流をする。 ・2ℓと0.3ℓをあわせたかさが2.3ℓであることがわかる。 ○発展問題 ○本時のまとめ | | | | | | | | | | |
| 2 | <p>長さの場面でも、複名数で表される数量を小数を用いて単名数で表すことができる。</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> (問) 下のテープの長さは、何cmといえいいでしょう。 </div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 課題：長さを小数で表す方法を考えよう。 </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">(じっくり)</th> <th style="width: 33%;">(ばっちり)</th> <th style="width: 33%;">(どンドン)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> ○ものさしを拡大した絵を使って1cmを10等分した1つ分の長さを0.1cmであることを実感させる。 ○グループ→全体交流をする。 6mmは0.1cmの6つ分の長さであることからテープの長さは8cm6mm=8.6cmであることが分かる。 ○定着問題 ○本時のまとめ </td> <td> ○ものさしから1cmを10等分した1つ分の長さが0.1cmであることが分かる。そこから6mmは0.6cmであることが分かる。 ○グループ→全体交流をする。 8cm6mmは8cmと0.6cmをあわせた長さであることが分かる。 ○定着発展問題 ○本時のまとめ </td> <td> ○ものさしから1cmを10等分した1つ分の長さが0.1cmであることが分かる。そこから6mmは0.6cmであることが分かる。 ○グループ→全体交流をする。 8cm6mmは8cmと0.6cmをあわせた長さであることが分かる。 ○発展問題 ○本時のまとめ </td> </tr> </tbody> </table> | | | (じっくり) | (ばっちり) | (どンドン) | ○ものさしを拡大した絵を使って1cmを10等分した1つ分の長さを0.1cmであることを実感させる。 ○グループ→全体交流をする。 6mmは0.1cmの6つ分の長さであることからテープの長さは8cm6mm=8.6cmであることが分かる。 ○定着問題 ○本時のまとめ | ○ものさしから1cmを10等分した1つ分の長さが0.1cmであることが分かる。そこから6mmは0.6cmであることが分かる。 ○グループ→全体交流をする。 8cm6mmは8cmと0.6cmをあわせた長さであることが分かる。 ○定着発展問題 ○本時のまとめ | ○ものさしから1cmを10等分した1つ分の長さが0.1cmであることが分かる。そこから6mmは0.6cmであることが分かる。 ○グループ→全体交流をする。 8cm6mmは8cmと0.6cmをあわせた長さであることが分かる。 ○発展問題 ○本時のまとめ | <p>表現：複名数で表された長さを小数を用いて単名数で表すことが出来る</p> | <p>(つまずきの様相)</p> <p>1mmの長さが10つ分で1cmであることから、1mm=0.1cmであることが分からない。</p> <p>絵や図を示しながら1mm0.1cmであることを押さえ、その6つ分であるから、6mmは0.6cmであることを理解させる。</p> <p>(評価方法)</p> <p>算数的活動 ノート グループ・全体交流 質疑応答</p> |
| (じっくり) | (ばっちり) | (どンドン) | | | | | | | | | | |
| ○ものさしを拡大した絵を使って1cmを10等分した1つ分の長さを0.1cmであることを実感させる。 ○グループ→全体交流をする。 6mmは0.1cmの6つ分の長さであることからテープの長さは8cm6mm=8.6cmであることが分かる。 ○定着問題 ○本時のまとめ | ○ものさしから1cmを10等分した1つ分の長さが0.1cmであることが分かる。そこから6mmは0.6cmであることが分かる。 ○グループ→全体交流をする。 8cm6mmは8cmと0.6cmをあわせた長さであることが分かる。 ○定着発展問題 ○本時のまとめ | ○ものさしから1cmを10等分した1つ分の長さが0.1cmであることが分かる。そこから6mmは0.6cmであることが分かる。 ○グループ→全体交流をする。 8cm6mmは8cmと0.6cmをあわせた長さであることが分かる。 ○発展問題 ○本時のまとめ | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|---|--|--|--|--------------------------------|--|--|--|--|--|---|--|--|--|
| <p>3</p> | <p>「小数第一位」「数直線」の用語とそれらの意味を理解し、数直線上に小数を表したり、表された小数を読みだりして、小数の十進構造を理解する。</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>(問) 0.70、2.60を下の数の線に表しましょう。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">0</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">3 (0)</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black;"></td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black;"></td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black;"></td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black;"></td> </tr> </table> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>課題：小数を数直線の上に表す方法を考えよう。</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>(じっくり)</p> <p>○数直線をかいた紙を使って、小数の大きさをその上に表す。</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>1めもりが0.10であることから小数の位置が分かるようにする。</p> <p>○定着問題</p> <p>○本時のまとめ</p> </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>(ばっちり)</p> <p>○数直線を使って考える。</p> <p>小数点の右の位を小数第一位ということが分かり、小さい1めもりの数であることが分かる。</p> <p>○練習問題</p> <p>○本時のまとめ</p> </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>(どンドン)</p> <p>○数直線を使って考える。</p> <p>小数点の右の位を小数第一位ということが分かり、小さい1めもりの数であることが分かる。</p> <p>○練習・発展問題</p> <p>○本時のまとめ</p> </td> </tr> </table> | 0 | 1 | 2 | 3 (0) | | | | | <p>(じっくり)</p> <p>○数直線をかいた紙を使って、小数の大きさをその上に表す。</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>1めもりが0.10であることから小数の位置が分かるようにする。</p> <p>○定着問題</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>(ばっちり)</p> <p>○数直線を使って考える。</p> <p>小数点の右の位を小数第一位ということが分かり、小さい1めもりの数であることが分かる。</p> <p>○練習問題</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>(どンドン)</p> <p>○数直線を使って考える。</p> <p>小数点の右の位を小数第一位ということが分かり、小さい1めもりの数であることが分かる。</p> <p>○練習・発展問題</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>表現: 数直線上に小数を表したり、表された小数をよんだりすることができる。</p> <p>知識・理解: 「小数第一位」、「数直線」の用語とそれらの意味や、小数の十進構造がわかる。</p> | <p>(つまずきの様相)</p> <p>小さい1めもりが0.1だということが分からない。</p> <p>一の位と小数第一位の位の区別が付かない。</p> <p>(指導援助)</p> <p>0～1の間に10個のめもりがあることを確かめて小さいめもりが0.1であることを押さえる。</p> <p>(評価方法)</p> <p>算数的活動 数直線の紙 グループ・全体交流 質疑応答</p> |
| 0 | 1 | 2 | 3 (0) | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>(じっくり)</p> <p>○数直線をかいた紙を使って、小数の大きさをその上に表す。</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>1めもりが0.10であることから小数の位置が分かるようにする。</p> <p>○定着問題</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>(ばっちり)</p> <p>○数直線を使って考える。</p> <p>小数点の右の位を小数第一位ということが分かり、小さい1めもりの数であることが分かる。</p> <p>○練習問題</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>(どンドン)</p> <p>○数直線を使って考える。</p> <p>小数点の右の位を小数第一位ということが分かり、小さい1めもりの数であることが分かる。</p> <p>○練習・発展問題</p> <p>○本時のまとめ</p> | | | | | | | | | | | | | |
| <p>4</p> | <p>小数の十進構造や順序、系列についての理解に基づいて、小数の大小比較が出来る。</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>(問) 次の数を、小さいじゅんにかきましょう。</p> <p style="text-align: center;">1.2 0.8 2.1 0.5 1</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>課題：小数の大小について考えよう。</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>(じっくり)</p> <p>○数直線で考える。</p> <p>・数直線上に数をおいて考える。</p> <p>○交流をする。</p> <p>○大小比較問題</p> <p>○本時のまとめ</p> </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>(ばっちり)</p> <p>○数直線で考える。</p> <p>・数直線上に数をおいて考える。</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>小数の十進構造から、大小関係を掴む。</p> <p>○3.2について考える</p> <p>○練習発展問題</p> <p>○本時のまとめ</p> </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>(どンドン)</p> <p>○数直線で考える。</p> <p>・数直線上に数をおいて考える。</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>小数の十進構造から、大小関係を掴む。</p> <p>○3.2について考える</p> <p>○練習発展問題</p> <p>○本時のまとめ</p> </td> </tr> </table> | <p>(じっくり)</p> <p>○数直線で考える。</p> <p>・数直線上に数をおいて考える。</p> <p>○交流をする。</p> <p>○大小比較問題</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>(ばっちり)</p> <p>○数直線で考える。</p> <p>・数直線上に数をおいて考える。</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>小数の十進構造から、大小関係を掴む。</p> <p>○3.2について考える</p> <p>○練習発展問題</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>(どンドン)</p> <p>○数直線で考える。</p> <p>・数直線上に数をおいて考える。</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>小数の十進構造から、大小関係を掴む。</p> <p>○3.2について考える</p> <p>○練習発展問題</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>表現: 小数の大小比較ができる。</p> | <p>(つまずきの様相)</p> <p>一の位と小数第一位の位の違いや大きさが分からない。0と0.1では0.1のほうが小さいと考える。</p> <p>(手だて)</p> <p>数直線を見せて考えさせるようにする。</p> <p>(評価方法)</p> <p>算数的活動 ノート グループ・全体交流 質疑応答</p> | | | | | | | | |
| <p>(じっくり)</p> <p>○数直線で考える。</p> <p>・数直線上に数をおいて考える。</p> <p>○交流をする。</p> <p>○大小比較問題</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>(ばっちり)</p> <p>○数直線で考える。</p> <p>・数直線上に数をおいて考える。</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>小数の十進構造から、大小関係を掴む。</p> <p>○3.2について考える</p> <p>○練習発展問題</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>(どンドン)</p> <p>○数直線で考える。</p> <p>・数直線上に数をおいて考える。</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>小数の十進構造から、大小関係を掴む。</p> <p>○3.2について考える</p> <p>○練習発展問題</p> <p>○本時のまとめ</p> | | | | | | | | | | | | | |

| 5 | <p>小数第一位までの小数の加法の計算の仕方を理解し、計算できる。</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>(問) ジュースが 0.5ℓ入っているパックと、0.3ℓ入っているパックがあります。合わせると何ℓになるでしょう。</p> </div> <p style="text-align: center;">式：0.5 + 0.3</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>課題：小数+小数の計算のしかたを考えよう。</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">(じっくり)</th> <th style="width: 33%;">(ばっちり)</th> <th style="width: 33%;">(どンドン)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>○1ℓますを使って考える。</p> <p>・0.5と0.3をたすと、ますの中で0.8になることが分かる。</p> <p>○交流をする。</p> <p>・0.1がいくつか分という考え方を取り上げる。</p> <p>○練習問題</p> <p>○本時のまとめ</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>○1ℓますや図や計算で求める。</p> <p>0.5は0.1が5こ 0.3は0.1が3こ たすと0.1が8こだから0.8</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>○発展問題 0.5+0.8</p> <p>○本時のまとめ</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>○図や計算で求める。</p> <p>○数直線を使って考える。</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>○発展問題 0.5+0.8</p> <p>○本時のまとめ</p> </td> </tr> </tbody> </table> | (じっくり) | (ばっちり) | (どンドン) | <p>○1ℓますを使って考える。</p> <p>・0.5と0.3をたすと、ますの中で0.8になることが分かる。</p> <p>○交流をする。</p> <p>・0.1がいくつか分という考え方を取り上げる。</p> <p>○練習問題</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>○1ℓますや図や計算で求める。</p> <p>0.5は0.1が5こ 0.3は0.1が3こ たすと0.1が8こだから0.8</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>○発展問題 0.5+0.8</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>○図や計算で求める。</p> <p>○数直線を使って考える。</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>○発展問題 0.5+0.8</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>考察：0.1のいくつ分という見方をもとにして小数の加法の計算方法を説明する。</p> <p>表現：小数第一位までの小数の加法計算ができる。</p> <p>知識・理解：小数第一位までの小数の加法の計算の仕方がわかる。</p> | <p>(つまずきの様相)</p> <p>0.1を基にして考えるが、0.1が8こで0.8になることが分からない。</p> <p>(手だて)</p> <p>数直線で0.1が8こあると小数でいくつになるかを確認させる。</p> <p>(評価方法)</p> <p>算数的活動 ノート グループ・全体交流 質疑応答</p> |
|---|---|--|--------|--------|--------|---|---|---|---|--|
| (じっくり) | (ばっちり) | (どンドン) | | | | | | | | |
| <p>○1ℓますを使って考える。</p> <p>・0.5と0.3をたすと、ますの中で0.8になることが分かる。</p> <p>○交流をする。</p> <p>・0.1がいくつか分という考え方を取り上げる。</p> <p>○練習問題</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>○1ℓますや図や計算で求める。</p> <p>0.5は0.1が5こ 0.3は0.1が3こ たすと0.1が8こだから0.8</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>○発展問題 0.5+0.8</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>○図や計算で求める。</p> <p>○数直線を使って考える。</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>○発展問題 0.5+0.8</p> <p>○本時のまとめ</p> | | | | | | | | |
| 6 | <p>小数第一位までの小数の減法の計算のしかたを理解し、計算できる。</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>(問) 牛にゆうが 0.6ℓあります。ケーキをつくるのに、0.2ℓ使いました。残りは何ℓでしょう。</p> </div> <p style="text-align: center;">式：0.6 - 0.2</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>課題：小数-小数の計算のしかたを考えよう。</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">(じっくり)</th> <th style="width: 33%;">(ばっちり)</th> <th style="width: 33%;">(どンドン)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>○1ℓますを使って考える。</p> <p>・0.6と0.2をひくと、ますの中で0.4になることが分かる。</p> <p>○交流をする。</p> <p>・0.1がいくつか分という考え方を取り上げる。</p> <p>○練習問題</p> <p>○本時のまとめ</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>○1ℓますや図や計算で求める。</p> <p>0.6は0.1が6こ 0.2は0.1が2こ ひくと0.1が4こだから0.4</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>○発展問題 1.2-0.7</p> <p>○本時のまとめ</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>○図や計算で求める。</p> <p>○数直線を使って考える。</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>○発展問題 1.2-0.7</p> <p>○本時のまとめ</p> </td> </tr> </tbody> </table> | (じっくり) | (ばっちり) | (どンドン) | <p>○1ℓますを使って考える。</p> <p>・0.6と0.2をひくと、ますの中で0.4になることが分かる。</p> <p>○交流をする。</p> <p>・0.1がいくつか分という考え方を取り上げる。</p> <p>○練習問題</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>○1ℓますや図や計算で求める。</p> <p>0.6は0.1が6こ 0.2は0.1が2こ ひくと0.1が4こだから0.4</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>○発展問題 1.2-0.7</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>○図や計算で求める。</p> <p>○数直線を使って考える。</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>○発展問題 1.2-0.7</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>考察：0.1のいくつ分という見方をもとにして小数の減法の計算方法を説明する。</p> <p>表現：小数第一位までの小数の減法の計算が出来る。</p> <p>知識・理解：小数第一位までの小数の減法の計算のしかたがわかる。</p> | <p>(つまずきの様相)</p> <p>0.1を基にして考えるが、0.1が4こで0.4になることが分からない。</p> <p>(手だて)</p> <p>数直線で0.1が4こあると小数でいくつになるかを確認させる。</p> <p>(評価方法)</p> <p>算数的活動 ノート グループ・全体交流 質疑応答</p> |
| (じっくり) | (ばっちり) | (どンドン) | | | | | | | | |
| <p>○1ℓますを使って考える。</p> <p>・0.6と0.2をひくと、ますの中で0.4になることが分かる。</p> <p>○交流をする。</p> <p>・0.1がいくつか分という考え方を取り上げる。</p> <p>○練習問題</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>○1ℓますや図や計算で求める。</p> <p>0.6は0.1が6こ 0.2は0.1が2こ ひくと0.1が4こだから0.4</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>○発展問題 1.2-0.7</p> <p>○本時のまとめ</p> | <p>○図や計算で求める。</p> <p>○数直線を使って考える。</p> <p>○グループ・全体交流をする。</p> <p>○発展問題 1.2-0.7</p> <p>○本時のまとめ</p> | | | | | | | | |

| 時 | ねらい | 主な学習活動 | 評価基準 | 指導援助と評価方法 | | | |
|---|---|---|---|---|--|---|---|
| 7 | 小数第一位までの小数の加法の筆算の仕方を理解し、計算できる。 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">(問) スポーツドリンクが3.50入っている入れ物と、2.80入っている入れ物があります。合わせて何0あるでしょう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">課題：小数のたし算を筆算で出来る方法を考えよう。</div> $3.5 + 2.8$ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> (じっくり) 0.1を基にして考える 3.5は0.1が35こ 2.8は0.1が28こ たすと0.1が63こ だから6.3 <input type="checkbox"/> 交流する。 <input type="checkbox"/> 定着問題 <input type="checkbox"/> 本時のまとめ </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> (ばっちり) 0.1を基にして考える 式で考える。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> $\begin{array}{r} 3.5 \\ + 2.8 \\ \hline 6.3 \end{array}$ </div> </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> (どんだん) 式で考える。 <input type="checkbox"/> 交流する。 <input type="checkbox"/> 発展問題 <input type="checkbox"/> 本時のまとめ </td> </tr> </table> | (じっくり) 0.1を基にして考える 3.5は0.1が35こ 2.8は0.1が28こ たすと0.1が63こ だから6.3 <input type="checkbox"/> 交流する。 <input type="checkbox"/> 定着問題 <input type="checkbox"/> 本時のまとめ | (ばっちり) 0.1を基にして考える 式で考える。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> $\begin{array}{r} 3.5 \\ + 2.8 \\ \hline 6.3 \end{array}$ </div> | (どんだん) 式で考える。 <input type="checkbox"/> 交流する。 <input type="checkbox"/> 発展問題 <input type="checkbox"/> 本時のまとめ | 考察: 小数の仕組みと、小数の加法の計算を関連づけて考える。 表現: 小数第一位までの小数の加法の計算を筆算できる。 知識・理解: 小数第一位までの小数の加法の筆算のしかたがわかる。 | (つまずきの様相) 位を揃えて正しく計算することができない。 (手だて) 小数点の位置を揃えて書けばよいことに気づかせる。 (評価方法) ノート |
| (じっくり) 0.1を基にして考える 3.5は0.1が35こ 2.8は0.1が28こ たすと0.1が63こ だから6.3 <input type="checkbox"/> 交流する。 <input type="checkbox"/> 定着問題 <input type="checkbox"/> 本時のまとめ | (ばっちり) 0.1を基にして考える 式で考える。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> $\begin{array}{r} 3.5 \\ + 2.8 \\ \hline 6.3 \end{array}$ </div> | (どんだん) 式で考える。 <input type="checkbox"/> 交流する。 <input type="checkbox"/> 発展問題 <input type="checkbox"/> 本時のまとめ | | | | | |
| 8 | 小数第一位までの小数の減法の筆算の仕方を理解し、計算できる。 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">(問) スポーツドリンクを6.30持ってきました。4.70飲んだ後は、何0残っているでしょう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">課題：小数の引き算を筆算で出来る方法を考えよう。</div> $6.3 - 4.7$ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> (じっくり) 0.1を基に考える。 6.3は0.1が63こ 4.7は0.1が47こ ひくと0.1が16 だから1.6 <input type="checkbox"/> 交流する <input type="checkbox"/> 定着問題 <input type="checkbox"/> 本時のまとめ </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> (ばっちり) 0.1を基に考える 式で考える <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> $\begin{array}{r} 6.3 \\ - 4.7 \\ \hline 1.6 \end{array}$ </div> </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> (どんだん) 式で考える <input type="checkbox"/> 交流する <input type="checkbox"/> 発展問題 <input type="checkbox"/> 本時のまとめ </td> </tr> </table> | (じっくり) 0.1を基に考える。 6.3は0.1が63こ 4.7は0.1が47こ ひくと0.1が16 だから1.6 <input type="checkbox"/> 交流する <input type="checkbox"/> 定着問題 <input type="checkbox"/> 本時のまとめ | (ばっちり) 0.1を基に考える 式で考える <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> $\begin{array}{r} 6.3 \\ - 4.7 \\ \hline 1.6 \end{array}$ </div> | (どんだん) 式で考える <input type="checkbox"/> 交流する <input type="checkbox"/> 発展問題 <input type="checkbox"/> 本時のまとめ | 考察: 小数のしくみと、小数の減法の筆算を関連付けてかんながえる。 表現: 小数第一位までの小数の減法の計算を筆算でできる。 知識・理解: 小数第一位までの小数の減法の筆算の仕方がわかる。 | (つまずきの様相) 位を揃えて正しく計算することができない。 (手だて) 小数点の位置を揃えて書けばよいことに気づかせる。 (評価方法) ノート |
| (じっくり) 0.1を基に考える。 6.3は0.1が63こ 4.7は0.1が47こ ひくと0.1が16 だから1.6 <input type="checkbox"/> 交流する <input type="checkbox"/> 定着問題 <input type="checkbox"/> 本時のまとめ | (ばっちり) 0.1を基に考える 式で考える <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> $\begin{array}{r} 6.3 \\ - 4.7 \\ \hline 1.6 \end{array}$ </div> | (どんだん) 式で考える <input type="checkbox"/> 交流する <input type="checkbox"/> 発展問題 <input type="checkbox"/> 本時のまとめ | | | | | |
| 9 | 小数のたし算・ひき算の問題に取り組み、習熟することができる。 | 練習問題やまとめよう問題を通して、小数のたし算やひき算を解くことができたり、自分で問題を作ったりすることができる。 | | | | | |